

計 算 書 類 に 対 す る 注 記

〔平成18年3月31日現在〕

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品 … 定額法による減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、立替金、未払金、預り金を含めている。

2. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	9,949,650	1,088,353
未収金	8,850,190	15,269,000
立替金	1,195,574	1,085,757
合 計	19,995,414	17,443,110
未払金	19,148,905	16,326,527
預り金	147,885	372,153
合 計	19,296,790	16,698,680
次期繰越収支差額	698,624	744,430

3. 固定資産の取得価格、減価償却額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	11,180,715	7,708,489	3,472,226
(内、一般会計)	5,237,715	3,696,965	1,540,750
(内、特別会計)	5,943,000	4,011,524	1,931,476